

M57B

この製品は、文部科学省の知的クラスター創生事業の一環である「岐阜・大垣ロボテック先端医療クラスター」の支援のもと、早稲田大学理工学術院 高西淳夫研究室との共同研究によって開発されたものです。

I-C
臨床手技 | 外科縫合術



手術の基本となる縫合、結紮手技を 6つの項目で定量的に評価

■ 特長

- 「評価」「学習」「試験」の各モードにより、目的に応じた実習が行えます。
- 保存した過去のデータと比較することで手技の上達度が確認できます。(1GBでおよそ200回分の画像・評価データが保存可能)
- 不得意項目や上達の様子を客観的にとらえながら繰り返し学ぶことで、自己学習効果を高めていくことが可能です。
- 臨床能力の客観的実技評価試験に使用することができます。

■ 実習項目

皮膚縫合手技
(縫合・結紮)

構成

① ユニット装着台	1台	ノートPC(セットアップ済)※ノートPC付のみ	1台
② 縫合装置ユニット	1台	専用ケース	1個
③ 縫合用皮膚(別梱包)	40枚	取扱説明書	
④ USBカメラ	1台		
⑤ セットアップ用CD	1枚		
⑥ 皮膚縫合の解説映像CD	1枚		



■ 評価項目

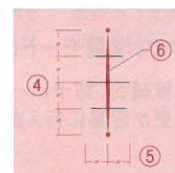
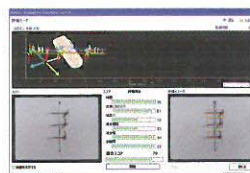
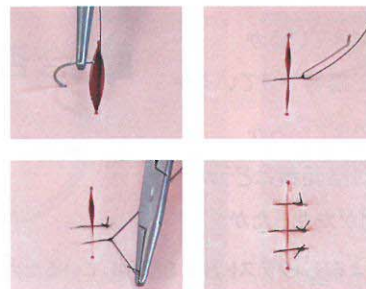
縫合・結紮にかかった時間と
皮膚に加わった力を評価。

- ① 縫合に要した時間
- ② 皮膚に加わった力
- ③ 結紮力(皮膚の変形)

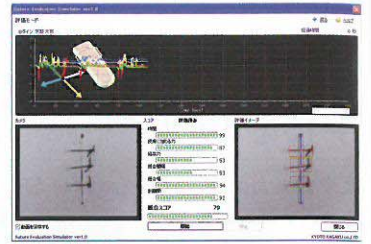


模擬切創の縫合状態を
画像評価。

- ④ 縫合間隔
- ⑤ 縫合幅(左右の均等)
- ⑥ 創離開(傷口面積)

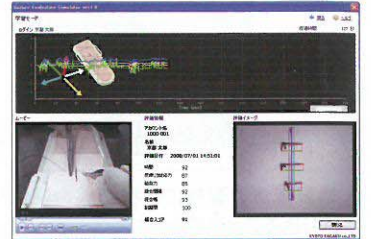


評価モード



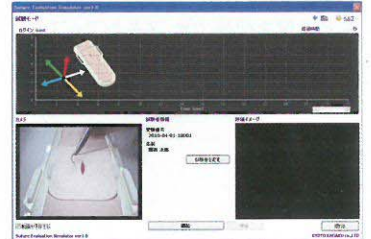
縫合・結紮手技を定量的に評価

学習モード



実習の評価の記録を確認

試験モード



実技試験用の縫合手技評価